

館林市報道資料		令和 6 年 9 月 2 7 日
表題	令和 6 年度 館林市総合防災訓練の実施について	
内容	1 目 的 災害対策基本法第 4 8 条に基づき、防災関係機関が相互に連携して、総合的な防災訓練を実施することにより、防災関係機関の災害発生時の応急対策に関する活動を確認するとともに、訓練を通じて、市民の防災・減災に関する理解と意識の高揚を図ることを目的とします。 2 実施日時・場所 (1) 実施日時 令和 6 年 1 0 月 6 日（日）午前 8 時 3 0 分から正午（雨天決行） (2) 実施場所 館林城ゆめひろば 3 訓練内容 (1) 訓練想定 地震及び風水害 (2) 訓練項目 情報収集・伝達訓練、住民参加型訓練、即応実動訓練など 7 項目を実施 4 参加機関及び参加人数 1 2 3 機関、約 6 0 0 名 5 今回の訓練の特徴 訓練会場を、メイン会場と展示・イベント会場に分け、メイン会場は防災関係機関や住民参加による舞台型の訓練を実施するとともに、展示・イベント会場では疑似的な災害体験や防災に関する本市の取組について知ることができます。 ○ 防災関係機関による災害対応活動を披露することで、市民の防災意識の高揚を図ります。 ○ 自主防災組織を中心とした住民参加型の訓練を実施し、自助・共助の意識の向上を図ります。 ○ ドローンを活用した情報収集訓練、臨時災害放送局による F M 放送や炊き出しカレーの試食等、さまざまな災害活動を紹介することで、防災への理解を深めます。 ※ 添付資料「令和 6 年度館林市総合防災訓練実施要綱」	
本件の 問合せ先	総務部安全安心課 危機管理・国土強靱化係 Mail：anzen@city.tatebayashi.gunma.jp TEL：0276-47-5114	

令和 6 年 度 館林市総合防災訓練 実 施 要 綱

と き 令和 6 年 1 0 月 6 日（日）

ところ 館林城ゆめひろば（館林市城町）

館 林 市

目次

1	訓練実施要綱		1
2	訓練想定		7
3	訓練実施項目		8
4	展示内容		13
5	訓練タイムスケジュール		14
6	訓練会場図		15

訓練実施要綱

1 目的

本訓練の目的は、災害対策基本法第48条及び総合防災訓練大綱に基づき、防災関係機関の災害時の応急対策に関する検証・確認並びに住民の防災意識の高揚を目的とする。具体的には以下のとおりとする。

- (1) 災害時における各防災関係機関の適切な役割分担と相互に連携協力した実効性ある対応方を確認するとともに、災害発生に備え、特に国と地方公共団体の関係強化を始め、平時からの防災関係機関等相互の連携強化を図ること。
- (2) 市民一人一人が、「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、自らの判断で避難行動等をとれる社会の構築に向け、防災訓練に際して、日常及び災害時において「自らが何をすべきか」を考え、災害に対して十分な準備を講じることができることとなるよう、住民の防災に関する意識の高揚と知識の向上を図る機会とすること。

2 日時

令和6年10月6日(日)午前8時30分から正午(雨天決行)

3 場所

館林城ゆめひろば

4 主催

館林市

5 訓練参加機関・団体(順不同)

- (1) 総務省関東総合通信局
- (2) 国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所
- (3) 自衛隊群馬地方協力本部
- (4) 陸上自衛隊第12後方支援隊
- (5) 群馬県危機管理課

- (6) 館林警察署
- (7) 群馬県防災航空センター
- (8) 板倉町
- (9) 明和町
- (10) 千代田町
- (11) 大泉町
- (12) 邑楽町
- (13) 東日本電信電話株式会社群馬支店
- (14) 東京電力パワーグリッド株式会社太田支社
- (15) 館林瓦斯株式会社
- (16) 群馬東部水道企業団
- (17) 邑楽館林医療企業団（公立館林厚生病院）
- (18) 館林市社会福祉協議会
- (19) 館林市防災士連絡会
- (20) 館林市女性防火クラブ連合会
- (21) 館林市婦人会連絡協議会
- (22) 日本赤十字社館林市地区赤十字奉仕団
- (23) 館林市食生活改善推進員協議会
- (24) 群馬県無線赤十字奉仕団 館林邑楽分団
- (25) 群馬県 L P ガス協会館林邑楽支部
- (26) 邑楽館林ガス事業協同組合
- (27) 群馬県獣医師会
- (28) 館林管工設備協同組合
- (29) 群馬県建設業協会館林支部
- (30) 館林電気工事協同組合
- (31) 館林アマチュア無線クラブ
- (32) 生活協同組合コープぐんま
- (33) N P O 法人コメリ災害センター
- (34) 社会医療法人社団慶友会
- (35) 群馬県ドローン普及協会

- (36) ケーブルテレビ館林
- (37) 三井住友海上火災保険株式会社
- (38) 福山通運株式会社
- (39) 株式会社ドコモＣＳ群馬支店
- (40) 群馬トヨタグループ株式会社
- (41) あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- (42) 館林市区長協議会
- (43) 本町二丁目東行政区
- (44) 本町二丁目西自主防災組織
- (45) 本町三丁目行政区
- (46) 本町四丁目自主防災組織
- (47) 千代田町自主防災組織
- (48) 富士見町自主防災組織
- (49) 栄町自主防災組織
- (50) 仲町南自主防災組織
- (51) 仲町北自主防災組織
- (52) 台宿町自主防災組織
- (53) 広内町自主防災組織
- (54) 朝日町南自主防災組織
- (55) 朝日町北自主防災組織
- (56) 大手町自主防災組織
- (57) 城町南自主防災組織
- (58) 城町北自主防災組織
- (59) 尾曳町自主防災組織
- (60) 大街道自主防災組織
- (61) 岡野南自主防災組織
- (62) 郷谷自主防災組織
- (63) 若宮自主防災組織
- (64) 瀬戸谷自主防災組織
- (65) 大島自主防災組織

- (66) リバーサイド大島自主防災組織
- (67) 上赤生田町自主防災組織
- (68) 赤生田本町自主防災組織
- (69) 赤生田町自主防災組織
- (70) 羽附町自主防災組織
- (71) 花山町自主防災組織
- (72) 楠町自主防災組織
- (73) 羽附旭町自主防災組織
- (74) 新宿行政区
- (75) 緑町一丁目自主防災組織
- (76) 緑町二丁目自主防災組織
- (77) 松原自主防災組織
- (78) つつじ町自主防災組織
- (79) 美園自主防災組織
- (80) 小桑原自主防災組織
- (81) 富士原自主防災組織
- (82) 堀工自主防災組織
- (83) 青柳自主防災組織
- (84) 近藤自主防災組織
- (85) 開拓自主防災組織
- (86) 苗木自主防災組織
- (87) 諏訪自主防災組織
- (88) 上三林自主防災組織
- (89) 下三林入ヶ谷自主防災組織
- (90) 高根自主防災組織
- (91) 高根つつじ野自主防災組織
- (92) 大谷町自主防災組織
- (93) 赤土町行政区
- (94) 北成島自主防災組織
- (95) 松沼町自主防災組織

- (96) 西高根町自主防災組織
- (97) 木戸自主防災組織
- (98) 日向自主防災組織
- (99) 渡瀬南自主防災組織
- (100) 足次町自主防災組織
- (101) 渡瀬北自主防災組織
- (102) 館林地区消防組合消防本部
- (103) 館林地区消防組合館林消防署
- (104) 館林地区消防組合館林消防団
- (105) 館林市教育委員会
- (106) 館林市

6 訓練協力機関・団体（順不同）

- (1) 国土交通省関東地方整備局渡良瀬川河川事務所
- (2) 群馬県消防保安課
- (3) 館林行政県税事務所
- (4) 館林保健福祉事務所
- (5) 館林土木事務所
- (6) 群馬県建築士会館林支部
- (7) 群馬県オートバイ事業協同組合
- (8) 群馬県トラック協会館林支部
- (9) 館林広域再生資源事業協同組合
- (10) 館林市一般廃棄物処理事業協同組合
- (11) 株式会社とりせん
- (12) 館林観光バス株式会社
- (13) 吉田紙器工業株式会社
- (14) クリタ食品株式会社
- (15) アサヒ飲料株式会社群馬工場
- (16) 東洋水産株式会社
- (17) 正田醤油株式会社

7 訓練組織

(1) 訓練本部長

館林市長

(2) 訓練副本部長

- ・ 館林市副市長
- ・ 館林市教育委員会教育長
- ・ 館林地区消防組合消防長
- ・ 館林地区消防組合館林消防団長

(3) 訓練本部員

- ・ 館林市各部長
- ・ 館林市教育委員会教育次長
- ・ 館林市議会事務局長
- ・ 館林地区消防組合消防本部次長

訓練想定

想定 1

1 令和6年10月6日(日)午前8時50分頃、関東平野北西縁断層帯主部(群馬県南西部から埼玉県東部にかけて分布する活断層)を震源とするマグニチュード8クラスの大規模な地震が発生した。

2 本市でも震度6強に見舞われ、市街地において一部の家屋が倒壊し、これに伴い負傷者及び脱出不能者が出たほか、家屋の倒壊は免れたものの家具の転倒、食器の落下等により負傷した市民が多数発生し、各種インフラに大きな被害が発生した。

家屋の倒壊に伴って、使用中の火気から市内に火災が発生するなど、特に市街地の中心部での被害は深刻であった。

3 加えて、超大型の台風の接近により、群馬県全域で暴風雨となり、想定外の豪雨となった。市内各所では内水氾濫が発生し、一部で、床下浸水が発生している。また、渡良瀬川足利水位観測所の水位が氾濫危険水位に達した。

想定 2

1 震度6強を記録した地震及び超大型の台風通過による被害は、人的、物的両面で甚大であった。災害初期の防御及び救助活動が終了した時点で、ライフラインや各種インフラの復旧に向けた活動が早急に必要となった。また、家屋の倒壊や浸水等により避難生活を余儀なくされた多数の市民の一刻も早い生活の立て直しが必要となった。

2 こうした事態を受け、市災害対策本部は防災関係機関の協力を得て復旧活動を実施する。

訓 練 実 施 項 目

No.	訓 練 項 目	実 施 要 領	実 施 機 関
1	開会式 8:30～8:40 (1 0 分)	・ 訓練開始宣言 ・ 国旗掲揚 ・ 人員報告 ・ 訓練訓示	・ 訓練参加機関・団体
-	訓練準備 8:40～8:50 (1 0 分)	情報収集訓練・伝達訓練に伴う訓練準備	
2	情報収集訓練・伝達訓練 8:50～9:05 (1 5 分) 情報収集訓練 情報伝達訓練	訓練実施とともにシェイクアウト訓練を実施、会場放送とともに身を低くする等の行動をとる。 全般的な被害状況を把握するため、市の要請を受けた群馬県防災航空センターの防災ヘリが被害の確認を実施する。 また、群馬県ドローン普及協会は防災協定に基づき、ドローンで被害状況の確認を実施する。 市災害対策本部長は渡良瀬川足利水位観測所で想定水位を超過したことから対象地域を指定し、避難情報を発令した。このことに伴い、市は「たてばやし防災情報伝達システム」で避難情報を伝達する。また、市民の安全の確保と混乱を防ぐため市及び館林警察署は市民に対し警察車両を使用した広報を実施する。	・ 訓練参加者 ・ 群馬県防災航空センター ・ 群馬県ドローン普及協会 ・ 館林警察署 ・ 館林市

No.	訓練項目	実施要領	実施機関
	応急無線局開設訓練	有線通信が途絶したため、市内の群馬県無線赤十字奉仕団館林邑楽分団員、館林アマチュア無線クラブ員は、仮設基地局を設置、現地災害対策本部と災害通信連絡を実施する。	・群馬県無線赤十字奉仕団館林邑楽分団 ・館林アマチュア無線クラブ
—	訓練準備 9:05～9:10 (5分)	住民参加型訓練に伴う訓練準備	
3	住民参加型訓練 9:10～10:00 (50分)	地震により、市中心部では家屋等の倒壊が相次ぎ、多数の負傷者が救助を求め、火災やガスの漏洩事故も発生している状況にある。 また、台風による局地的な豪雨により、市内各所で内水氾濫が発生し、床下浸水の恐れも出てきている。これに対処するため、自主防災組織等の住民は、館林消防団員、館林市女性防火クラブ員、館林市防災士連絡会の指導の下、応急救護訓練、初期消火訓練、住宅浸水防止工法（簡易水防工法）を実施する。 市職員は、住民の誘導を行うとともに、住民と共同して各種訓練を実施する。 この訓練は、市民が共同して各種訓練を体験し学ぶ訓練として実施する	・館林市区長協議会 ・行政区（自主防災組織） ・館林市女性防火クラブ連合会 ・館林消防団 ・館林市防災士連絡会 ・館林地区消防組合 ・館林市（現地配備員）
	訓練準備 10:00～10:05 (5分)	即応実働連携訓練に伴う訓練準備	

No.	訓練項目	実施要領	実施機関
4	即応実動訓練 10:05～10:40 (35分)	地震により、木造家屋が倒壊し建物内に閉じ込められた要救助者や負傷者等が多数発生したため、救出救護活動を実施する。 館林警察署は災害地区をパトロール中に倒壊建物を発見、建物内の要救助者を発見し、救助要請する。 館林地区消防組合は指揮隊、特別救助隊、救急隊を出場させるが、管内各所で内水氾濫及び倒壊物等で交通障害箇所が多数発生しており、現場到着までに時間を要する状況にある。館林警察署は倒壊建物内外の要救助者の救出救護及び状況の聞き取り中に、現場到着した館林地区消防組合が消防団と協力し救出救護活動を実施する。 公立館林厚生病院DMATは、救急隊と協力し、救出された負傷者のトリアージ及び処置を行い、救急隊が負傷者を医療機関へ搬送する。	・館林警察署 ・館林地区消防組合 ・館林消防団 ・邑楽館林医療企業団(公立館林厚生病院) ・館林市
-	訓練準備 10:40～10:45 (5分)	復旧・復興訓練に伴う訓練準備	
-	アナウンス 10:40～10:45 (5分)	「訓練想定の確認」アナウンス	

No.	訓練項目	実施要領	実施機関
5	復旧・復興訓練 10:45～11:10 (25分) 道路・ライフライン 応急復旧訓練 1市5町連携訓練	館林市道路河川課は、主要道路のパトロールに出動する。 パトロール中に緊急車両等の通行に支障を来す箇所を発見、直ちに現地災害対策本部へ連絡、市災害対策本部長は道路復旧作業班を現場に急行させ、復旧作業を実施する。 また、地震により、市民が生活する避難所において水道等のライフラインが断たれた状態であったため、市災害対策本部長は、避難所に対する水道施設の応急復旧を関係機関に要請を実施する。 各機関は、要請に基づき、復旧作業を実施する。 「災害時における館林市邑楽郡隣接一市五町相互応援協定」に基づき応援物資の供給や資機材提供のほか、各町からの応援職員の派遣により、応急危険度判定訓練及び住家被害認定調査訓練を実施する。	・群馬県建設業協会館林支部 ・館林管工設備協同組合 ・群馬東部水道企業団 ・館林市 ・板倉町 ・明和町 ・千代田町 ・大泉町 ・邑楽町 ・館林市
-	炊き出し訓練 8:50～12:00	市災害対策本部は、陸上自衛隊第12後方支援隊の支援を受けて、炊き出しを実施する。 館林市婦人会連絡協議会、館林市地区赤十字奉仕団、館林市食生活改善推進員協議会は自衛隊と協力して配給を実施する。	・陸上自衛隊第12後方支援隊 ・館林市婦人会連絡協議会 ・館林市食生活改善推進員協議会 ・館林市地区赤十字奉仕団 ・館林市教育委員会 ・館林市

No.	訓練項目	実施要領	実施機関
-	臨時災害放送局設置 訓練 8:50～12:00	災害時に臨時災害放送局の迅速な開設が図られるよう、関東総合通信局と共同での訓練を実施する。 また、ケーブルテレビ館林による会場実況を放送（時間：午前9時～11時30分、周波数：78.8MHz）するとともに、電波伝搬調査も行う。	・総務省関東総合通信局 ・ケーブルテレビ館林 ・館林市
-	アマチュア無線局交 信訓練 8:50～12:00	災害時に確実な通信手段の確保が図れるよう、群馬県無線赤十字奉仕団館林邑楽分団及び館林アマチュア無線クラブと共同での訓練を実施する。	・群馬県無線赤十字奉仕団館林邑楽分団 ・館林アマチュア無線クラブ ・館林市
-	展示 8:50～12:00	P. 13 参照	P. 13 参照
-	閉会式（準備） 11:10～11:15 (5分)		
6	閉会式 11:15～11:30 (15分)	・講評及び挨拶 ・来賓祝辞 ・国旗降納 ・訓練終了宣言	・訓練参加機関・団体

展 示 内 容

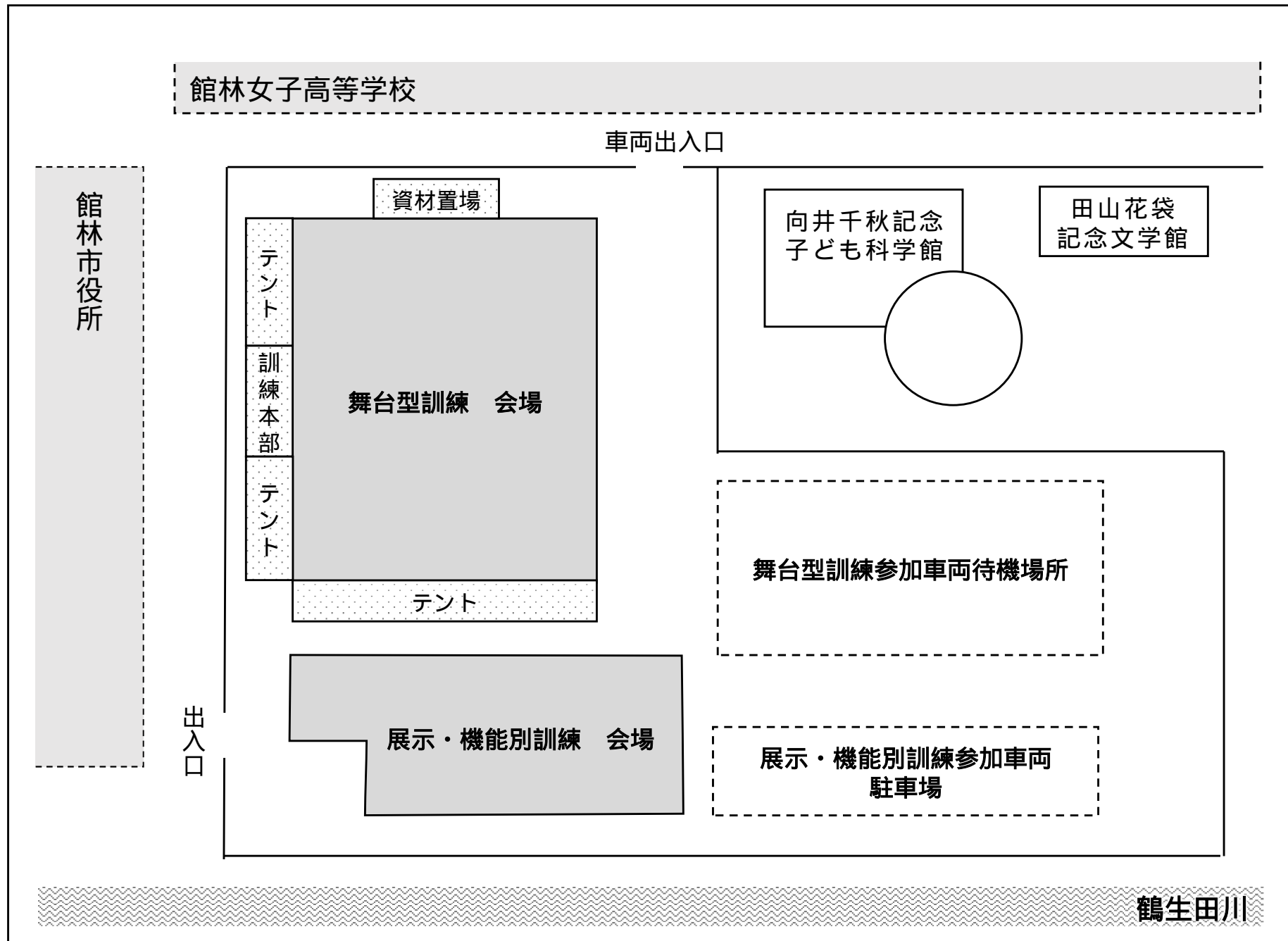
各防災関係機関や防災協定締結団体の取組等を紹介し、大雨や地震といった災害体験型の訓練に参加することを通じて、災害を「我が事」として捉え、災害のフェーズに応じた適切な行動について具体的なイメージを持っていただくことで、市民の「自助・共助」の意識向上に資するよう以下の展示を行う。

No.	機関・団体名	内 容	テント番号
1	国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所	・自然災害体験車 ・降雨体験車	-
2	防衛省自衛隊群馬地方協力本部太田出張所	・パネル展示（自衛隊の活動等） ・制服試着	-
3	陸上自衛隊第12後方支援隊衛生隊	・車両展示（11/2t救急車、構成装備品等）	-
4	群馬県危機管理課	・トイレトレーラー	-
5	群馬県館林警察署	・パトカー展示	-
6	館林地区消防組合消防本部	・はしご車展示 ・地震体験車 ・煙体験	-
7	館林市社会福祉協議会	・パネル展示（能登半島地震災害派遣報告等）	
8	館林市女性防火クラブ連合会	・住宅用火災警報器広報	
9	東日本電信電話株式会社群馬支店	・公衆電話機（災害伝言ダイヤル171練習機）体験 ・ドローン本体展示	
10	館林ガス株式会社	・ガスメーターの復旧説明等	
11	邑楽館林ガス事業協同組合	・災害用炊き出しセット展示 ・LPガス用発電機展示	
12	群馬県LPガス協会館林邑楽支部	・サーキュレーター展示 ・投光器展示	
13	東京電力パワーグリッド株式会社太田支社	・車両展示（緊急車、EV車） ・停電復旧時の道具一式展示 ・感震ブレーカーキット展示	-
14	群馬県無線赤十字奉仕団館林邑楽分団	・館林市アマチュア無線非常局の無線装置の展示等	
15	館林アマチュア無線クラブ		
16	群馬県獣医師会	・車両展示（災害動物支援車） ・パネル展示（獣医師会の活動や同行避難等）	-
17	ケーブルテレビ館林	・パネル展示（安全安心に関わるサービス等）	
18	社会医療法人社団慶友会	・エコノミークラス症候群予防体操	
19	館林電気工事協同組合	・感震ブレーカー展示	
20	生活協同組合コープぐんま	・車両展示（災害支援車）	-
21	NPO法人コメリ災害対策センター	・防災用品の展示	
22	三井住友海上火災保険株式会社	・水災被害体験VR動画 ・防災グッズ展示 ・車両防電シート展示	-
23	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	・ペット同行避難の準備	
24	株式会社ドコモCS群馬支店	・車両展示（災害対策車） ・避難所支援ツールの展示、体験	-
25	福山通運株式会社足利営業所	・車両展示（4tウイング車）	-
26	群馬トヨタグループ株式会社	・HEVからの給電デモンストレーション	-
27	館林市役所建築課	・木造住宅耐震診断、改修	

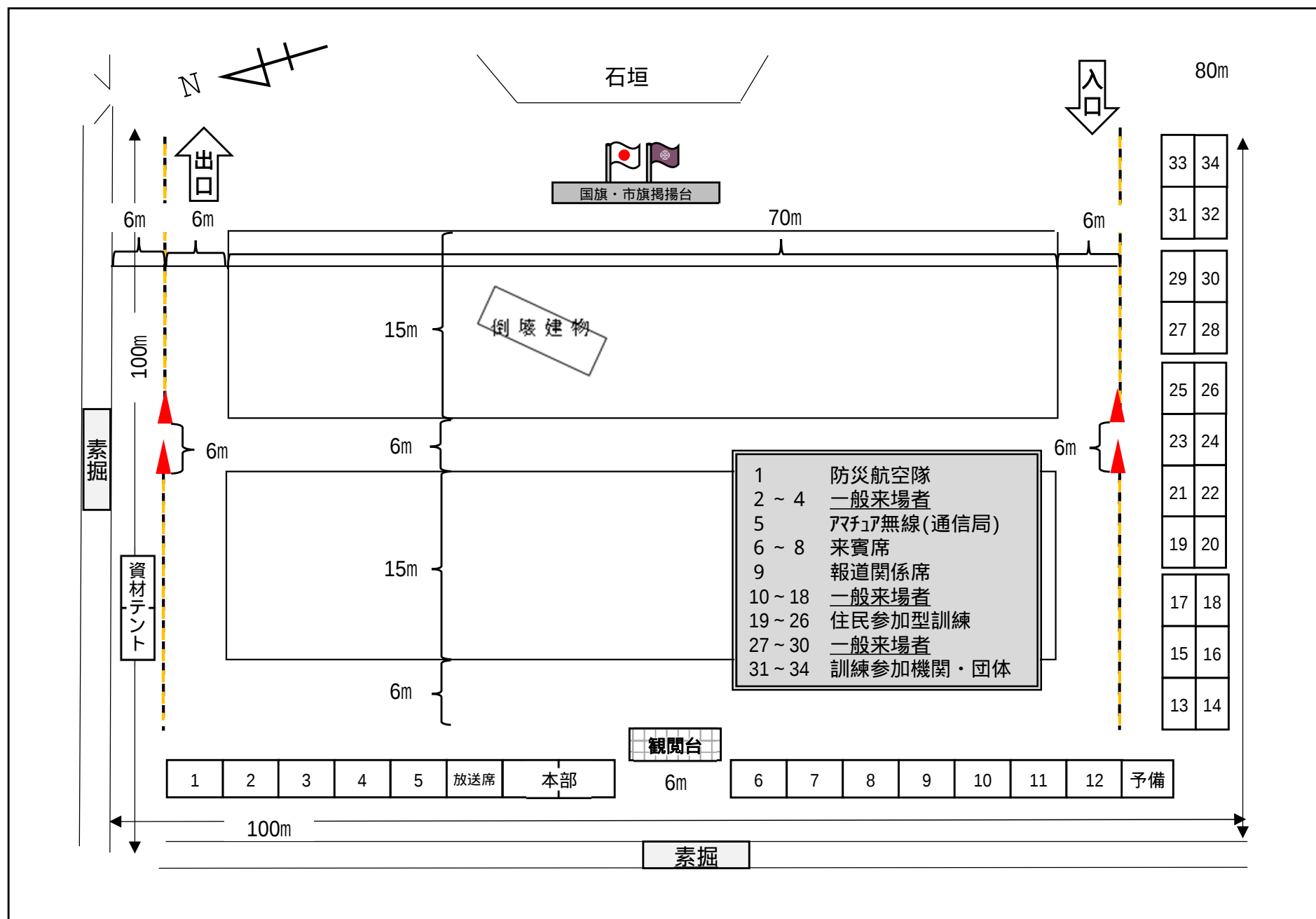
訓練タイムスケジュール

	08:30	09:00	09:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00
舞台型訓練	08:40	08:50	09:05	09:10	10:05	10:40	10:45	11:10
	開会式（10分）	場面転換・準備（10分）	情報収集・伝達訓練（15分）	場面転換・準備（5分）	住民参加型訓練（50分）	場面転換・準備（5分）	即応実動訓練（35分）	場面転換・準備（5分）
展示	08:50							12:00
	参加機関による展示							
機能別訓練	08:50							12:00
	- 炊き出し訓練 - 臨時災害局開設訓練 - アマチュア無線局交信訓練							

訓練会場全般構成図



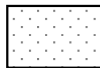
舞台型訓練会場図

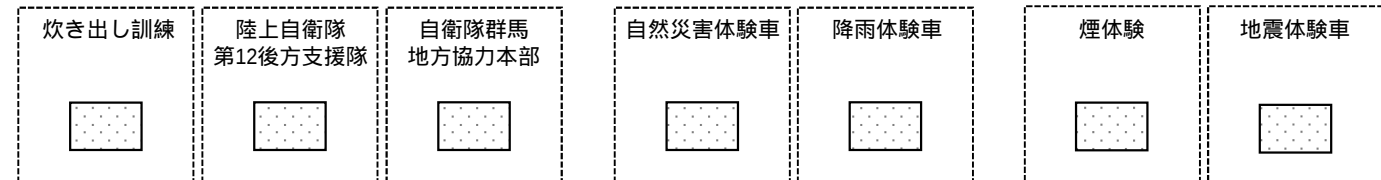
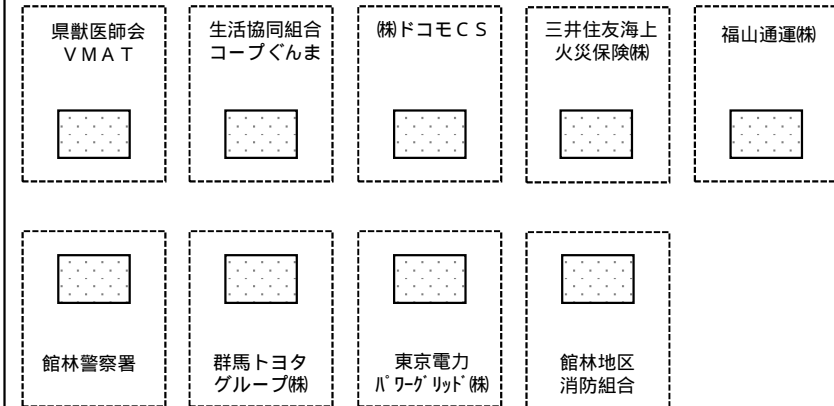
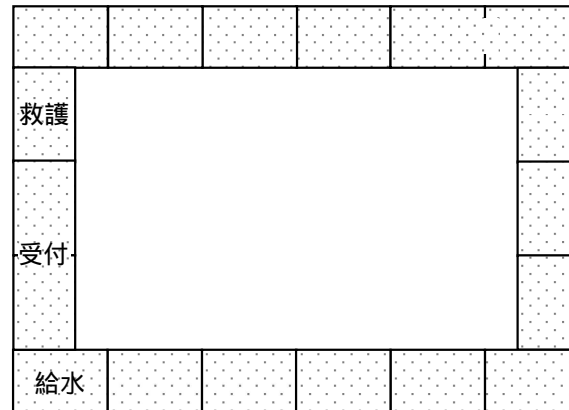
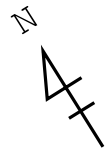


展示・機能別訓練会場図

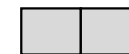
舞台型訓練 会場

凡 例

 テント



仮設トイレ



群馬県トイレレーラ



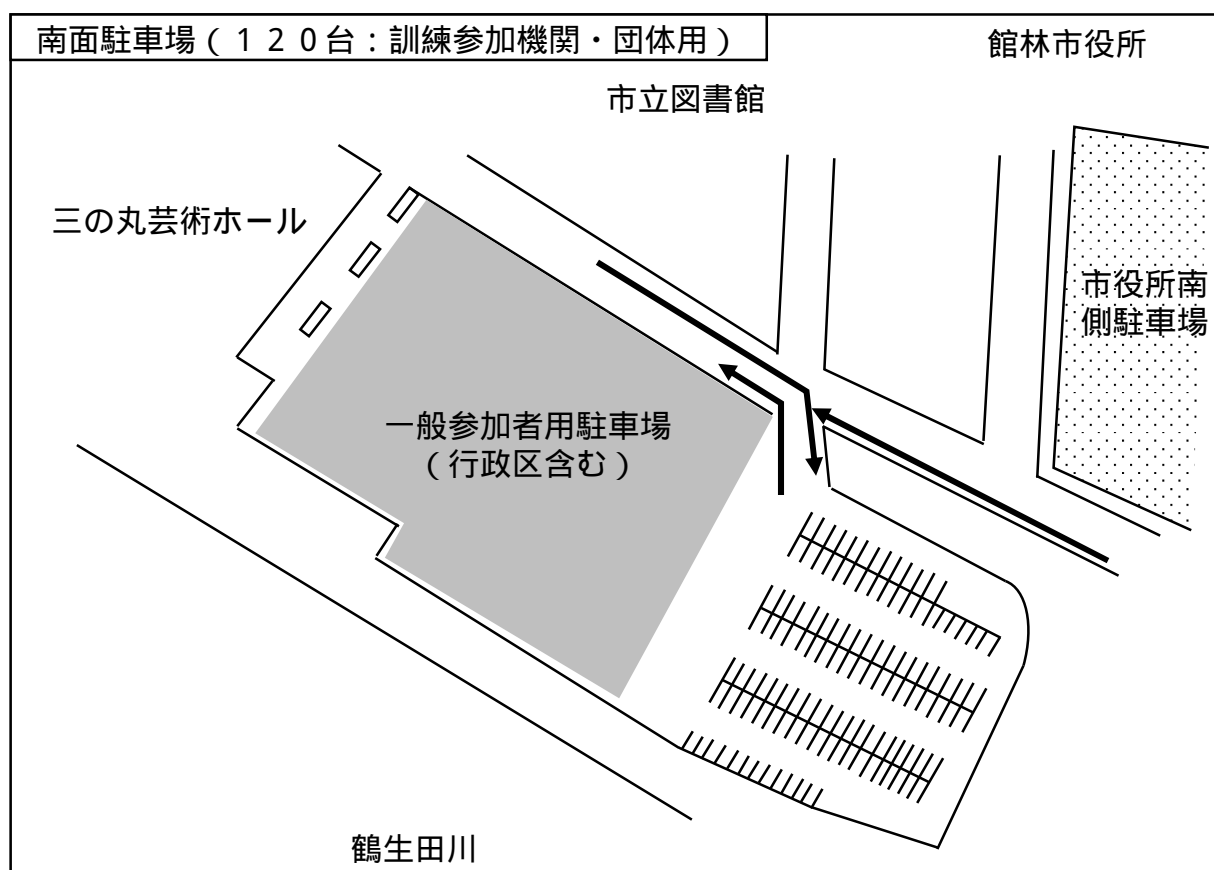
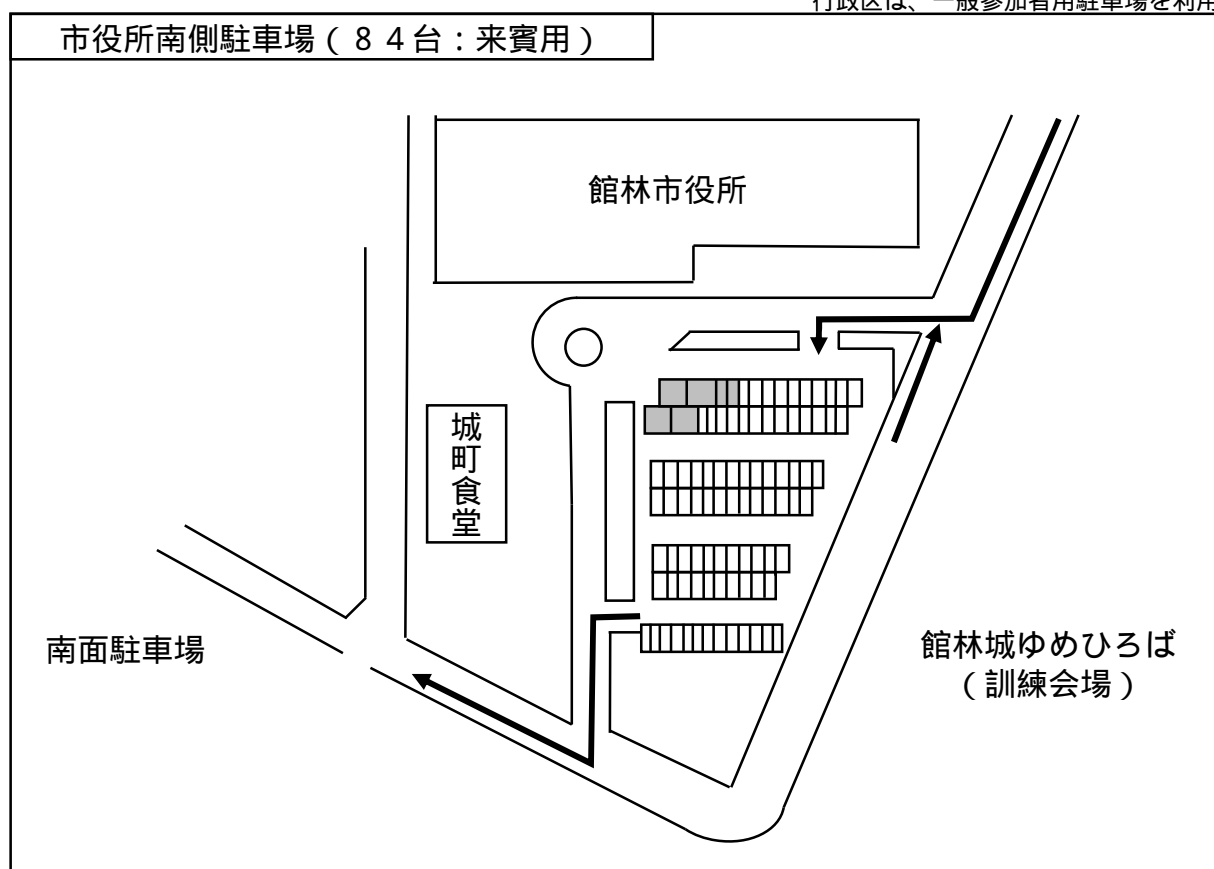
: 臨時災害放送局訓練
 : ケーブルテレビ館林
 : 群馬県無線赤十字奉仕団館林邑楽分団
 : 館林アマチュア無線クラブ
 : 東日本電信電話株式会社群馬支店
 : 社会医療法人社団慶友会
 : 館林市役所建築課
 : 館林ガス株式会社

: 邑楽館林ガス事業協同組合
 : 群馬県 L P ガス協会館林邑楽支部
 : あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
 : N P O 法人コメリ災害対策センター
 : 館林電気工事協同組合
 : 館林市女性防火クラブ連合会
 : 館林市社会福祉協議会

鶴生田川

駐車場案内図（来賓・訓練参加機関団体）

行政区は、一般参加者用駐車場を利用



令和6年度

館林市総合防災訓練

入場
無料



日時
場所

10/6(日) 8時30分▶正午

館林城ゆめひろば(館林市城町)



実動訓練

地震と台風による被害を想定し、
防災関係機関の連携による訓練を実施

- ◆ 地震から身を守る
シェイクアウト訓練
- ◆ 防災ヘリやドローンによる
情報収集訓練
- ◆ 住民参加による
初期消火・水防工法訓練
- ◆ 警察、消防、DMATによる
救出救助、応急救護訓練
- ◆ 邑楽郡5町との広域連携に
よる訓練 など

展示・イベント

災害の疑似体験や炊き出しの試食、
各機関の災害対応などについて学習

- ◆ 降雨体験車や起震車などに
よる災害の疑似体験
- ◆ パトカー、はしご車などの
特殊車両の展示
- ◆ 炊き出しカレーの試食
- ◆ 避難所におけるエコノミー
クラス症候群予防体操
- ◆ 臨時災害放送局の取組紹介
- ◆ 災害伝言ダイヤル体験
など



防災訓練の様子等をラジオ
で聴くことができます

当日は、お手持ちのラジオを下記の周波数に合わせることで、訓練の様子等を聴くことができます。また、スマートフォン向けに「JCBAインターネットサイマルラジオ」で放送を同時配信します。ぜひご聴取ください。

- 時 間：午前9時～11時30分
- 周波数：FM78.8MHz

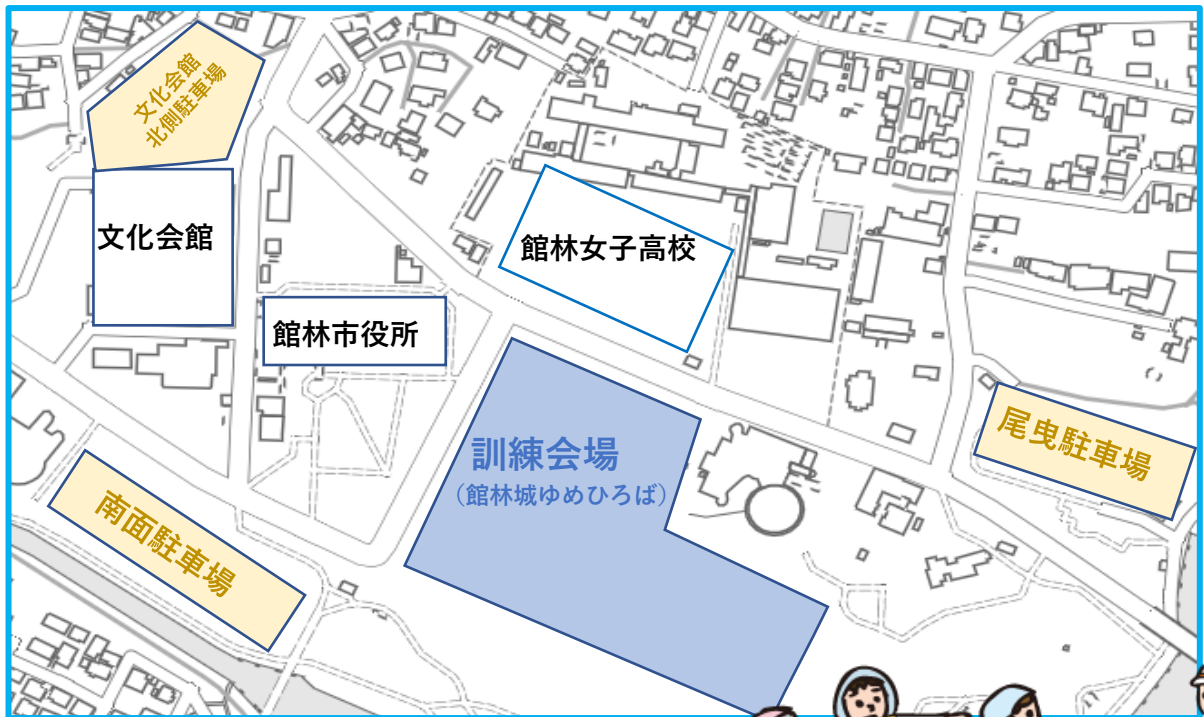
「JCBA
インターネットサイマルラジオ」→
スマホの方はこちらを読み込
んでください。



タイムスケジュール

時 間	訓練名	訓練内容
8 : 3 0	開会式	
8 : 5 0	情報収集訓練伝達訓練	● 地震によるシェイクアウト訓練 ● ドローンや防災ヘリによる被害状況把握 ● アマチュア無線による基地局開設
9 : 1 0	住民参加型訓練	自主防災組織（行政区）等による、AEDと胸骨圧迫の応急救護、簡易水防工法、消火器訓練、バケツリレー
1 0 : 0 5	即応実動訓練	● 警察、消防、倒壊建物からの救出救助 ● DMATによる負傷者のトリアージと処置等
1 0 : 4 5	復旧・復興訓練	● 道路及び水道設備の復旧訓練 ● 邑楽郡 5 町との物資・機材の輸送訓練、応急危険度判定訓練、住家被害認定調査訓練 
1 1 : 1 5	閉会式	
8 : 5 0 ~ 正 午	展示・イベント	災害疑似体験、パネル・特殊車両展示、はしご車試乗、炊き出し試食 など

会場周辺図



訓練はどなたでも見学ができるほか、さまざまな防災に関する取組等について、見て、触れて、体験することができますので、ぜひご来場ください。



お問い合わせ：館林市安全安心課
TEL(代表)0276-72-4111
(直通)0276-47-5114